

【所属名：市民部環境生活課環境係】

会 議 録

作成日 令和7年7月16日

件名	令和7年度 第1回 糸魚川市環境審議会				
日	令和7年7月15日（火）	時間	10時00分から 11時40分まで	場所	市役所203、 204会議室
出席者	・ 委 員【出席】山縣会長、杉野副会長、渡邊(悦)委員、平野委員、小林委員 猪又委員、高柳委員、高杢委員、田原委員、渡邊（幸）委員 今井委員、萩原委員 ・ 事務局【環境生活課】木島課長、木嶋課長補佐、橋場係長、八木主査 伊井主事				
	傍聴者定員	—		傍聴者数	2名

会議要旨

- 1 開会（進行：木嶋課長補佐）
自己紹介
- 2 あいさつ（山縣会長）
- 3 議事（進行：山縣会長）
第2次糸魚川市環境基本計画 令和6年度進捗状況について
資料No.1に基づき説明し、その後委員から質疑・意見をいただいた。

<主な質疑・意見>

- 【委 員】環境美化パートナーの団体が減少した理由は？
- 【事務局】活動を企画したが、雨天等で中止にした団体もあった。年度ごとの減少理由については、調査していきたい。
- 【委 員】環境美化パートナー実施団体・地域清掃活動は高齢の方が多く、夏の炎天下で作業すると熱中症が危惧される。
若い方にも環境美化に参加してもらいたい。市として何かPRをしているか？
- 【事務局】令和6年度より、環境美化活動を行った団体を写真付きでSNSやHPに紹介している。若い方たちにも知ってもらえるように周知の強化をしてきたい。
熱中症については、熱中症警戒アラートが出た場合、中止を考えてほしい旨を団体に伝える
- 【委 員】希少野生動植物監視員について、随時受付と書いてあるが資格等は必要なのか？
- 【事務局】資格等は必要ない。山に入る機会が多く、不正に希少野生動植物を捕る行為を未然に防ぐため、注意が行える方になっていただきたい。

【委 員】一人一日当たりのごみの排出量が減っている、一人一日あたりの家庭系ごみの排出量が増えていることは、資源ごみがかなり減っているということか？

【事務局】家庭ごみは、燃やせるごみのこと。今まで、プラスチックごみは、燃やせないごみとしていたが、令和２年度に新しいごみ処理施設ができ、その際、プラスチックごみを燃やせるごみに変更したことにより、家庭ごみが増えている。資源ごみは抜いた数字になっている。

4 報告事項

糸魚川市の環境について

資料No.2に基づき説明し、その後委員から質疑・意見をいただいた。

<主な質疑・意見>

【委 員】光化学オキシダントが基準値を上回っていると書いてあるが、糸魚川地域の問題か、それとも外から来る問題なのか

【事務局】原因については調査していない。基準を達成している市町村は少ないので、基準値は高めに設定していると思う。

【委 員】光化学オキシダントが基準値を上回っていると、警報をならすほどののか。

【事務局】県から、基準値に達すると通知が届く。近年では警報を出すことはめったにない。(参考 注意報：1時間0.12ppm、警報：1時間0.40ppm)

【委 員】水質のPFAS（有機フッ素化合物）検査項目を市は検査しているか？

【事務局】PFAS（有機フッ素化合物）は、環境基準の項目になっていないため調査していない。

5 その他

【委 員】近年、アライグマによりサンショウウオやカエルが食べられる等の被害にあっている。また、狂犬病等の感染症も確認されているので、市では何か把握しているか。

【委 員】猟友会でも年々増えていることが確認されている。主に神社の境内に個体が確認され、捕獲をしている。アライグマを目撃した場合は、むやみに近寄らず、猟友会や市に連絡してほしい。

【事務局】委員の皆さんの任期は2月28日までとなっており、本日の審議会をもって終了となる。秋頃になり、新たに審議会委員の選任を行う。引続き委嘱のお願いをさせていただくこともあろうかと思うので、その際は宜しくお願いしたい。

6 閉会（杉野副会長）